



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月27日

上場会社名 株式会社 Jストリーム 上場取引所 東
 コード番号 4308 URL http://www.stream.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石松 俊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 加納 光恵 TEL 03-5765-7744
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,605	11.1	118	34.2	123	36.5	63	38.8
28年3月期第2四半期	2,345	△0.0	87	△49.8	90	△49.1	45	△71.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 70百万円 (30.6%) 28年3月期第2四半期 54百万円 (△68.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	5.43	—
28年3月期第2四半期	3.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	4,115	3,529	80.2	283.66
28年3月期	4,130	3,462	78.4	278.23

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,299百万円 28年3月期 3,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	9.0	310	1.6	310	1.0	180	0.0	15.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	14,028,700株	28年3月期	14,028,700株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,395,400株	28年3月期	2,395,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	11,633,300株	28年3月期2Q	11,633,300株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、中国経済の先行きへの不安や欧州、米国の政治的不確実が広がる中、円高の傾向が続き景気に影響しました。インターネット業界においては、スマートフォンやタブレットの需要に落ち着きが見える一方、4Kテレビの需要が増加し、VR（仮想現実）関連のハードウェアや関連サービスの発表が続き、成長性のある市場として注目を集めました。こうした環境下、当社グループでは、主力サービスであるEquipmediaや、動画広告等成長性の高い市場開拓のための投資を進めつつ、ライブ配信、スマートフォン向け配信関連等の堅調な需要があるサービスの販売に注力いたしました。

販売面においては、医薬系の業界を中心としたライブ配信や付随するコンテンツ制作等の案件の需要が堅調となり、その他の業界における受注もおおむね安定して増収基調で推移しました。制作系子会社における映像制作、UI構築受注は軟調に推移しました。

案件増に伴い外注費が増加しましたが、子会社における要員効率化等の効果もあり原価率の抑制ができました。販売費及び一般管理費については、営業強化や新規事業開拓のための体制強化や昨年度実施した増床の影響等により増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高2,605百万円(前年同期比11.1%増)、連結営業利益118百万円(前年同期比34.2%増)、連結経常利益123百万円(前年同期比36.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は63百万円(前年同期比38.8%増)となりました。

セグメントの売上は次のとおりであります。

(配信事業)

配信事業は、当社グループが保有する配信インフラ、ネットワーク、ソフトウェア資産を顧客に提供し、利用料を得る事業です。PC、携帯電話、タブレット端末、スマートフォン等の各種端末を対象とするライブ及びオンデマンドストリーミング、ダウンロードサービスやCDNサービス、配信に伴って利用される付随する各種アプリケーションの提供等が含まれます。

当第2四半期連結累計期間においては、医薬系業界の企業によるオンライン講演会等の情報提供に関連するライブ配信案件の受注が伸長しました。オンデマンド配信についてもEquipmediaを中心に全般的に案件の積み増しが図れたほか、前期末に子会社化し期初に吸収合併を実施した配信系子会社の売上が加わり増収となりました。これらの結果、当事業の売上高は1,466百万円(前年同期比16.8%増)となりました。

(制作・システム開発事業)

制作・システム開発事業は、ウェブサイトやシステム、コンテンツ等の制作・開発を顧客から受託し、成果物を提供する事業です。配信する映像等コンテンツの制作や、コンテンツを視聴する受け皿となるウェブサイトの制作、顧客が一般消費者向けに展開するコンテンツ配信ビジネスや情報提供サイトのシステム開発、更にこれらの運用受託等が含まれます。

当第2四半期連結累計期間においては、ブランドのプロモーションサイト構築・運用やテレビ局のインターネット配信アプリの開発及びサイトリニューアル等の制作や、会社紹介等の映像制作で比較的大型の案件が獲得できましたが、子会社における収録や編集といった映像制作や、UI構築関連の売上が低調となりました。これらの結果、当事業の売上高は1,094百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

(その他)

その他の売上には案件の進行に伴い随時発生する、上記2事業にあてはまらない売上が含まれます。当第2四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、広告に関連するものを中心とし、44百万円(前年同期比66.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【資産、負債及び純資産の状況】

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,122百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものであります。固定資産は993百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が28百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,115百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は483百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは主に未払金の減少などによるものであります。固定負債は102百万円となりました。

この結果、負債合計は、585百万円となり、前連結会計年度末に比べ83百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,529百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益63百万円の計上によるものであります。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ136百万円増加し、2,146百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益120百万円の計上、減価償却費133百万円の計上、売上債権の減少131百万円などの資金の増加要因や未払金の減少90百万円、法人税等の支払56百万円などの資金の減少要因がありました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローは248百万円（前年同期比317.6%増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形及び無形固定資産の取得により、145百万円（前年同期比39.3%減）の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、29百万円（前年同期比1.6%増）の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月28日に公表いたしました連結業績予想から修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,172,484	1,146,297
受取手形及び売掛金	929,933	798,578
仕掛品	28,835	42,354
預け金	900,000	1,000,000
その他	131,386	142,761
貸倒引当金	△3,538	△7,965
流動資産合計	3,159,101	3,122,026
固定資産		
有形固定資産	311,399	311,048
無形固定資産		
のれん	75,162	76,646
ソフトウェア	427,574	455,742
その他	8,905	8,135
無形固定資産合計	511,642	540,524
投資その他の資産		
投資有価証券	12,229	10,795
その他	137,419	130,776
貸倒引当金	△1,000	—
投資その他の資産合計	148,648	141,571
固定資産合計	971,691	993,144
資産合計	4,130,793	4,115,170
負債の部		
流動負債		
未払金	314,268	227,258
未払法人税等	66,253	60,605
賞与引当金	15,944	15,596
その他	162,637	179,768
流動負債合計	559,104	483,228
固定負債		
退職給付に係る負債	13,939	14,418
資産除去債務	22,424	22,642
その他	73,281	65,089
固定負債合計	109,645	102,150
負債合計	668,749	585,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,182,379	2,182,379
資本剰余金	626,241	626,241
利益剰余金	887,005	950,147
自己株式	△459,182	△459,182
株主資本合計	3,236,444	3,299,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	321	272
その他の包括利益累計額合計	321	272
非支配株主持分	225,278	229,933
純資産合計	3,462,043	3,529,791
負債純資産合計	4,130,793	4,115,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,345,063	2,605,795
売上原価	1,355,834	1,504,140
売上総利益	989,228	1,101,655
販売費及び一般管理費	901,277	983,583
営業利益	87,951	118,071
営業外収益		
受取利息	3,708	2,954
保険配当金	1,212	1,357
その他	314	1,604
営業外収益合計	5,236	5,917
営業外費用		
支払利息	957	762
組合分配損失	1,938	—
その他	38	—
営業外費用合計	2,934	762
経常利益	90,253	123,225
特別損失		
固定資産除却損	234	339
減損損失	—	2,478
特別損失合計	234	2,817
税金等調整前四半期純利益	90,018	120,407
法人税、住民税及び事業税	20,066	47,047
法人税等調整額	16,038	2,603
法人税等合計	36,105	49,650
四半期純利益	53,913	70,756
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,425	7,615
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,488	63,141

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	53,913	70,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	224	△48
その他の包括利益合計	224	△48
四半期包括利益	54,138	70,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,712	63,092
非支配株主に係る四半期包括利益	8,425	7,615

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	90,018	120,407
減価償却費	122,873	133,165
のれん償却額	—	8,516
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,858	△348
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,133	3,426
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,388	479
有形及び無形固定資産除却損	234	339
減損損失	—	2,478
受取利息及び受取配当金	△3,725	△2,975
保険配当金	△1,212	△1,357
支払利息	957	762
組合分配損益 (△は益)	1,938	△330
売上債権の増減額 (△は増加)	58,996	131,355
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,415	△13,491
その他の資産の増減額 (△は増加)	△66,654	△6,725
未払金の増減額 (△は減少)	△60,644	△90,176
その他の負債の増減額 (△は減少)	△39,479	16,131
その他	258	△223
小計	95,749	301,434
利息及び配当金の受取額	4,938	4,333
利息の支払額	△967	△762
法人税等の支払額	△40,190	△56,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,530	248,584
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,111	△35,198
無形固定資産の取得による支出	△113,739	△104,190
敷金及び保証金の差入による支出	△32,741	—
敷金及び保証金の回収による収入	1,039	2,460
事業譲受による支出	—	△10,000
投資事業組合からの分配による収入	159	1,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	△239,393	△145,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△25,305	△26,566
非支配株主への配当金の支払額	△3,760	△2,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,065	△29,526
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△208,928	73,813
現金及び現金同等物の期首残高	2,219,149	2,072,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,010,220	2,146,297

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	配信	制作・ システム 開発	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,255,870	1,062,234	2,318,105	26,958	2,345,063	—	2,345,063
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	34,785	9,068	43,853	644	44,498	△44,498	—
計	1,290,656	1,071,302	2,361,958	27,602	2,389,561	△44,498	2,345,063
セグメント利益	394,673	47,590	442,263	5,094	447,357	△359,405	87,951

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、案件受注に伴い発生するドメインの手配代行、機器販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△359,405千円は配賦不能営業費用となります。主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	配信	制作・ システム 開発	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,466,515	1,094,373	2,560,888	44,907	2,605,795	—	2,605,795
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	43,569	9,404	52,974	590	53,565	△53,565	—
計	1,510,085	1,103,777	2,613,862	45,497	2,659,360	△53,565	2,605,795
セグメント利益又は 損失(△)	472,128	13,224	485,352	△25,418	459,934	△341,863	118,071

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告関連や案件受注に伴い発生するドメインの手配代行、機器販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△341,863千円にはセグメント間取引△363千円及び配賦不能営業費用△341,499千円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。